

信毎 ふれあい 一声運動

～ 実施中 ～



あなたに安心も届けたい。

「今日も元気な朝を迎えられたかな？」新聞を配達しながら、新聞受けの向こうがふと気になることがあります。そこで私たちは、読者の皆さまに新聞と一緒に安心を届けたいと考えました。

信濃毎日新聞の販売店は県内に165店。約9,000人が働いています。「信毎ふれあい一声運動」は、県内全域に広がる新聞配達ネットワークを生かし、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯などで、緊急を要する病人やけが人などの早期発見をめざす地域貢献活動です。

あたたかいふるさとをつくります。

新聞受けに新聞が何日も取り込まれずにいたら、配達スタッフが販売店主を通して各地域の民生委員や最寄りの役所窓口へ連絡。場合によっては警察、消防などの協力のもと、病人やけが人の早期発見に努めます。遠くに住む息子さん、娘さんの安心のために、ふだんもふれあいと安全な見まもりを心がけ、あたたかく明るいふるさとづくりの一翼を担います。

ふれあい一声運動のしくみ

- ①新聞が何日もたまっている。
 - ②いつも新聞を取りに出てくるが最近姿が見えない。
 - ③数日間テレビがつけっぱなしになっているなど普段と様子が違う。
- 販売店主が、その家に直接電話するなど十分に確認したうえで、市町村役場や地区の民生委員へ連絡。
- 販売店主と民生委員らが、その家に確認にうかがいます。
(緊急の場合は、警察か消防に連絡)



信濃毎日新聞販売店会 信濃毎日新聞社

〈協力〉長野県、長野県社会福祉協議会、長野県民生児童委員協議会、長野県警察本部、長野県市長会、長野県町村会

信毎ふれあい一声運動事務局 TEL026-236-3223 (信濃毎日新聞社販売局内)